

授業科目名	乳児保育Ⅱ		科目コード	204047												
開講クラス	こども未来科	コース	保育士・幼稚園教諭	学年	3年											
	外部非常勤講師		実務経験教員(<input checked="" type="checkbox"/> • 無)													
担当教員	実務経験内容 • 保育園にて園長1年 主任保育士2年の勤務。 • 保育者として様々な乳幼児や保護者に携わってきた経験や、介護教員等の教職の経験を活かし、具体的にわかりやすい授業を行う。 • 近畿大学九州短期大学通信教育部非常勤講師															
	前期・後期・通年・特別講義・その他		授業コマ数	15時間												
開講時期	<input checked="" type="checkbox"/> 必須 • 選択 • 選択必須		単位数	1単位												
	書名	はじめて学ぶ乳児保育 改訂版														
使用テキスト1	著者	志村聰子編著														
	出版社	同文書院														
使用テキスト2	書名															
	著者															
出版社																
参考図書	松本園子編著 乳児の生活と保育 ななみ書房 2011年															
授業形態	<input checked="" type="checkbox"/> 講義 • <input checked="" type="checkbox"/> 演習 • 実習 • 実験 • その他()															
<授業の目的・目標>																
• 3歳未満の発育・発達の過程や、特性を踏まえた援助、関わりの基本的な考え方について理解する。																
• 養護及び教育の一体性を踏まえ、3歳未満児の子どもの生活や遊びと保育の方法及び環境、乳児保育における配慮の実際について、具体的に理解する。																
• 乳児保育における計画の制作について、理解する。																
<授業の概要・授業方針>																
• O.1.2歳児保育を具体的に理解するため、演習を通して具体的に理解できる授業を行う。																
• 乳児保育の役割、乳児期の発達や子育て支援などの基礎的知識を習得し、乳児期の子どもへの対応や、保護者への支援など、保育者としての基本を学ぶことで、実践できる。																
<成績基準・評価基準>																
授業の理解度は、授業における発言を含む授業態度と試験（レポート）で評価します。																
• 成績基準 優：80点以上、良：70点以上、可：60点以上、不可：59点以下																
• 成績評価 1. 試験・レポート 60%																
2. 授業における発言を含む授業態度 30%																
3. 出席状況 10%																

<使用問題集・注意事項>																																																
<授業時間外に必要な学修内容、関連科目、他>																																																
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%; padding: 2px;">授業科目名</td> <td style="width: 80%; padding: 2px;">乳児保育Ⅱ</td> </tr> </table>	授業科目名	乳児保育Ⅱ																																														
授業科目名	乳児保育Ⅱ																																															
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">回</th> <th style="width: 85%;">授業内容</th> <th style="width: 10%;">備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>1.乳児保育の基本 (1)子どもと保育士等との関係の重要性</td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td>(2)個々の子どもに応じた援助や受容的・応答的な関わり</td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td>(3)子どもの主体性の尊重と自己の育ち</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>(4)子どもの体験と学びの芽生え</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>2.乳児保育における子どもの発育・発達を踏まえた生活と遊びの実際 (1)子どもの1日の生活の流れと保育の環境</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>(2)子どもの生活や遊びを支える環境の構成</td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td>(3)3歳未満児の発育・発達を踏まえた生活と援助の実際</td><td></td></tr> <tr><td>8</td><td>(4)3歳未満児の発育・発達を踏まえた遊びと援助の実際</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>(5)子ども同士の関わりとその援助の実際</td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>3.乳児保育における配慮の実際 (1)子どもの心身の健康・安全と情緒の安定を図るための配慮</td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td>(2)集団での生活における配慮</td><td></td></tr> <tr><td>12</td><td>(3)環境の変化や移行に対する配慮</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>4.乳児保育における指導計画</td><td></td></tr> <tr><td>14</td><td>5.乳児保育における計画の実践</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>まとめ・理解度チェック</td><td></td></tr> </tbody> </table>	回	授業内容	備考	1	1.乳児保育の基本 (1)子どもと保育士等との関係の重要性		2	(2)個々の子どもに応じた援助や受容的・応答的な関わり		3	(3)子どもの主体性の尊重と自己の育ち		4	(4)子どもの体験と学びの芽生え		5	2.乳児保育における子どもの発育・発達を踏まえた生活と遊びの実際 (1)子どもの1日の生活の流れと保育の環境		6	(2)子どもの生活や遊びを支える環境の構成		7	(3)3歳未満児の発育・発達を踏まえた生活と援助の実際		8	(4)3歳未満児の発育・発達を踏まえた遊びと援助の実際		9	(5)子ども同士の関わりとその援助の実際		10	3.乳児保育における配慮の実際 (1)子どもの心身の健康・安全と情緒の安定を図るための配慮		11	(2)集団での生活における配慮		12	(3)環境の変化や移行に対する配慮		13	4.乳児保育における指導計画		14	5.乳児保育における計画の実践		15	まとめ・理解度チェック	
回	授業内容	備考																																														
1	1.乳児保育の基本 (1)子どもと保育士等との関係の重要性																																															
2	(2)個々の子どもに応じた援助や受容的・応答的な関わり																																															
3	(3)子どもの主体性の尊重と自己の育ち																																															
4	(4)子どもの体験と学びの芽生え																																															
5	2.乳児保育における子どもの発育・発達を踏まえた生活と遊びの実際 (1)子どもの1日の生活の流れと保育の環境																																															
6	(2)子どもの生活や遊びを支える環境の構成																																															
7	(3)3歳未満児の発育・発達を踏まえた生活と援助の実際																																															
8	(4)3歳未満児の発育・発達を踏まえた遊びと援助の実際																																															
9	(5)子ども同士の関わりとその援助の実際																																															
10	3.乳児保育における配慮の実際 (1)子どもの心身の健康・安全と情緒の安定を図るための配慮																																															
11	(2)集団での生活における配慮																																															
12	(3)環境の変化や移行に対する配慮																																															
13	4.乳児保育における指導計画																																															
14	5.乳児保育における計画の実践																																															
15	まとめ・理解度チェック																																															